

桑名市議会議長
伊藤 真人 様

第3班 班長
富田 薫 印

議会報告会実施結果報告書

開催日時	令和元年 12月 6日(金) 18時30分 ~19時30分		
開催場所	桑部まちづくり拠点施設		
出席議員	班長	富田 薫	
	司会	伊藤 真人	記録者 渡辺 仁美
	石田 正子	水谷 憲治	近藤 浩
参加人数	14 人		
議会報告の概要	<ul style="list-style-type: none">・挨拶・議会だよりの報告、質疑応答・意見交換会「防災について」		
主な意見・要望	<ul style="list-style-type: none">・休園中の幼稚園も避難所とできないか・山へ避難する道の整備について・町屋川の浚渫について・防災無線について・停電時の対応について・ハザードマップについて・年未年始のごみ収集について・まちづくり協議会について・防犯灯の整備について		
備考			

議会報告会記録

【第 3 班】

開催日時	令和元年 12月 6日 (金) 18時30分 ~19時30分	
開催場所	桑部まちづくり拠点施設	
参加人数	14人	
議会報告に対する質疑応答	質 問	回 答
	避難所として、学校の体育館だけでなく、休園中の幼稚園も利用できないか。	<p>浸水のおそれがある場合には、高台にある小学校校舎も避難所としている。校舎は、空調などが整備されていることもあって避難所として利用するときもあるが、長期間となると授業のこともあり、状況次第となっている。</p> <p>休園中の幼稚園は、電気水道が止めてあるために利用できないことになっているのかもしれない。平常時での避難所以外の利用方法も検討していけば、避難所としての利用も可能になるかもしれない。</p> <p>※《追記》現状、休園中である桑部幼稚園の保育室は、図書室として利用中（エアコンなし）であり、職員室は、学校運営協議会室として利用中（エアコンあり）である。</p> <p>災害時の利用については、基本的に体育館（または、まちづくり拠点施設）を利用することになっているが、災害規模や種類によっては、要請があれば、対策本部が学校長はじめ関係者と協議して学校内の他の施設（建物）も利用できるように柔軟な対応をしていくとのこと。</p>
	桑部は水害時に山へ逃げる道がない。水害時に車で避難しようとしても、水路があふれて道路が水没する。7号線も途中までしか舗装されておらず、道路を整備しないと高台に避難ができない。	<p>員弁川拡幅工事は、桑部橋と一緒に5年はかかると思うが、完成すれば少しは軽減されるかもしれない。</p> <p>道路は私有地も関わる事なので、様々な人達の協力をいただくなど、難しいこともあるかもしれない。</p>

		<p>※《追記》小学校までの避難路の確保については、道が狭く道路拡張するには難しい。市道桑部7号線の道路舗装工事については、早期に完成するよう要望活動をしていくとのこと。</p>
	<p>桑部の水はガソリンスタンド近辺からしか排水できない。早く整備してほしいと桑部地区自治会からも要望を出させてもらった。</p>	<p>排水に関しては、住宅開発が進んだ為に被害が出るようになったが、解消させる工事等は間に合っていない。</p> <p>※《追記》員弁川の引き堤工事が完成すれば、排水に関しては改善されると思われるとのこと。</p>
	<p>員弁川の流れを良くする伐採活動をしている。県に要求しても土砂の捨て場がないと言われ浚渫が進まない。9月の雨の時も桑部長谷神社からガソリンスタンドまで20センチ冠水した。浚渫してほしい。台風19号でも川幅の狭いところで決壊したという。この地区は戦々恐々という思いであるため、市議会から声を上げていただき県に申し立てして欲しい。</p>	<p>近隣地区でも同じような状況である。命に関わる事なので一生懸命に取り組んでいきたい。伐採活動も、橋の倒壊を防ぐなど、とても大切なことで非常に良いことである。</p> <p>浚渫も重要な事項なので県にも問い合わせているが、前向きという返答のもとで「時期は分からない。」と言われる。下流の安永のあたりから事業化を進めていくと聞いている。しっかり対応をしていきたい。</p>
	<p>ため池の補強工事について、この辺りは補強できているのか。</p>	<p>強度調査は2年前に行っているが、補強工事の対象ではない。</p> <p>※《追記》ため池整備については、昨年実施した耐震調査に基づき計画的に工事を進めていく予定である。しかし、工事には多額の予算と調査期間を要することから、周辺住民の生命財産を守るため、まずはハザードマップの充実を図っていくとのこと。</p>

	<p>避難情報の出し方について。防災無線があっても聞こえないため、せめて繰り返し放送をしてほしい。</p>	<p>理想は各戸に防災ラジオを置いてもらうのが良い。長島は、アナログ防災無線が各戸に置いてあったが、デジタル化で使えなくなる。“安心が減る”ことは問題なので、「代替え品を。」とは言っているが、高価なので踏みとどまっている状態である。「一つでも多くの情報伝達手段があるように。」と担当部局へしっかりと要求していきたい。</p>
	<p>避難勧告について、地区のくくりではなくて、細かく（町名など）出せないか。</p>	<p>担当部局へ伝えさせて頂く。</p> <p>※《追記》三重県内の他の地区と合わせ、全国的に見れば比較的細かく出している。一般的な他のサイトなどに比べると広域にはなることもあるが、様々な自然災害に対応するためや、安心安全のためには限定せず、多少は、現状のような範囲であるべきと考えているとのこと。</p>
	<p>堤防が、員弁川は土だけなので不安。決壊が起こりうるのでは。</p>	<p>長野の堤防決壊も土堤防だった。県の担当がどのように考えているのかを確認するように担当部局へ伝えさせて頂く。</p>
	<p>停電になった時、復旧するまで待つときの問題は？</p>	<p>施設によっては自家発電装置や備蓄倉庫に発電機を備えているところもあるが、台数は全体的に少ない。これらも万能ではないが、数時間に対応できる。ただ、停電時においては電力会社に頼らずにはいられないのが現状である。災害に遭った地域のことを参考にして検討を進めていく。</p>
	<p>ハザードマップで桑部は外れているが土砂災害はないのか。</p>	<p>県が出してきた指定箇所を記載することになっている。5年間かけて進めている途中で、まだ桑名全域が終わっていない。順次、現場を見て地区説明会をしながら指定地域を広げていくため時間がかかっている。</p>
	<p>桑部園自治会はどぶ掃除を月に1回やっている。排水設計が悪い。現場を見てほしい。</p>	<p>他の自治会からも要望は多数出ているが、一か所ずつなので進まない。順次対応かと思う。</p>

	<p>年末年始は、ごみ集めをしてもらえない。自治会への不法投棄の相談が多い。</p>	<p>全市的な意見として担当部局へ伝えさせて頂く。</p> <p>※《追記》本年は間に合わないが、来年度は回収の期間が長期化しないよう検討することのこと。</p>
	<p>渋滞が著しい町屋川になぜ橋がかからないか。</p>	<p>以前、坂井橋拡張計画時に自治会より反対があったため中断してしまっただ。</p> <p>桑名は土木系が遅れている。交通量や人口の割に橋が少ないことは問題である。</p>
	<p>地区でまちづくり協議会の設立準備会を行ったが、「何をどうしたらいいのかは決まっていない。」と言われ、議論ができない。早めに明確にしてもらいたい。</p>	<p>そのような理由でほとんどの地区で進んでいない。「何をどうしたらいいのか」は、地域で考えて欲しいということなので、地区によって温度差がある状態である。ご意見については担当部署へ伝えさせて頂く。</p>
	<p>防犯灯を、蛍光灯から LED に変更する為の市からの補助は 3 基までだが、5 基ぐらいに増やしてもらえないか。</p>	<p>去年の補助申請件数は減ったとの報告を受けているが、変更が完了していない地区があるならば、増やすように担当部局へ働きかけをしていく。</p>
	<p>ペットボトルやビニール袋の削減を市はどのように考えているのか。国を待たず、市から強制的に進めないのか。</p>	<p>分別されて回収されたプラごみは、資源として再利用され販売されている。そのためには、市民の協力と分別が必要である。今後、プラスチックごみの削減に向けて担当部局に働きかけていくことのこと。</p>